

決 議

北陸新幹線は、日本海国土軸の形成や東海道新幹線の代替補完機能を確保するための重要な国家プロジェクトであり、国家的見地からも最優先に整備が図られるべき路線である。

また、高速交通体系の柱として、国土の均衡ある発展に寄与するとともに、地域経済と地方の活性化に大きく貢献するものであり、丹南地域の発展にとっても必要不可欠なものである。

現在、平成26年度末の開業を目指して、長野・金沢間が整備されているが、福井駅部を除いては福井県内の区間認可がなされていないため、「線」としての整備には至っていない状況である。

未着工区間の取扱いについては、国でも、本年夏を目途に検討が進められているところであり、北陸新幹線「南越駅」の開業をはじめとする敦賀までの一括認可が一日も早く実現するよう、次の事項について強く要望する。

記

- 1 白山総合車両基地から敦賀間について、平成22年夏までのできる限り早い時期に認可決定し、早期着工、早期開業を図ること。
- 2 公共事業費の重点配分などにより、積極的な事業推進が可能となるよう、建設財源の確保を図るとともに、地方負担については適切な財源措置を講じること。
- 3 経営分離後の並行在来線の経営が成り立つよう、必要な財政支援策を講じること。

以上、決議する。

平成22年5月25日

北陸新幹線「南越駅」設置促進期成同盟会